

清流

# あしひばつ

発 行	清田地区町内会連合会
	〒004-0841
	清田区清田1条2丁目
	TEL 883-7600
	FAX 883-8057
	発行責任者 牧野 晃



## さわやかな風に乗 初夏を彩る花時計

そよ風に揺れる可憐な花。  
清田区役所前市民交流広場の一角に、今年もまた花時計が完成し、路行く人たちの目を楽しませていきます。

この花時計は一昨年六月に清田区誕生十周年を記念し、札幌清田ロータリークラブが結成十周年記念事業として、区役所に寄贈されたもので、六月初旬にマリィゴールド、ペチュニア、インパチェンスなど約百六十株が、花時計の文字盤に植え込まれ、彩りも鮮やかに、甘い花の香りが、さわやかな風に乗って初夏の訪れを告げてくれます。

花時計は、温もりが感じられる癒しの場として、限りなく可能性を秘めた若い清田区のあゆみと共に、希望に満ちた時を刻んで行くことでしょう。

(清水延明)

# 新年度がスタートして



清田地区町内会連合会  
会長 牧野 晃

四月下旬の町連定期総会を終えて、新年度の活動が進められております。今年度も皆様方のご協力をいただきながら、役員一同、地域の課題解決のため鋭意努力する所存でございます。現在、町連が抱えている問題の一つに町内会の組織率の低下があります。このことは大変重要な問題で、財政上の問題でもあり、更に、町内会そのものの存在意義が問われているところでもあります。

もとより町内会は、地域に住む誰もが安全で住みよいまちづくりを目指す組織です。住みよいまちづくりは、行政が行ってくれるものではありません。地域に住む多くの人たちが、地域の課題を話し合い、力を出し合うことで実現が可能になると思います。その意味では町内会の加入率促進は、これから大きな課題です。

さて、町連では引き続き三つの目標を掲げて活動しております。

- ①互いに支えあう人に優しいまち
- ②安心安全な住みよいまち
- ③緑豊かな快

適なまち、

特筆すべき事は、目標を今一歩進めるため、町連が地域の学校や団体、企業に働きかけて賛同をいただき「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」が設立された事です。

まちづくりは、町連だけでは力不足であり限界もあります。地域の住民皆様が携わるべきものです。「自分たちのまちは、自分たちの手で」と云う住民自治の考えをもとに、地域の課題について、「集まり、話し合い、行動する場」が、この協議会であると考えております。是非、皆様方も町内会の一員として、まちづくり活動への参加をお願いする次第でございます。

## 定例総会

清田地区町内会連合会の「平成二十一年度定例総会」が四月十八日(土)午前十時から清田市民センターで開催されました。

(定数七十一人に対し出席代議員六十二人、委任状五人)

牧野晃会長が「二十年は清田区十周年を踏まえた新



たな出発の年

で、誰もが安全、安心で快適な生活が出来る地域づくりに力を注いでまいります。この目標は今後も実行して行きま

す」と挨拶。続いて真栄第三町内会の橋本文也さんを議長に選任し議事に入り、二十年度の事業と決算報告、更に二十一年度の事業計画と予算案、役員の出について原案通り承認されました。

質疑応答では「簡保会計の廃止で収入が年々減少しているなかで、支出に不安がある、経費節減の努力にも限界があるのではないか、定期預金を解約して手当てをしても五年後には底をつくが今後どうするのか」との意見が出されました。

これに対し会長から「財政再建問題として検討したい、当然、無駄を省く努力をするが、収入は会員からの会費が主体です。清田地区の場合は町内会への加入率が五十九・六%と清田区五町連の中で一番低くなっています。非常にデリケートな問題ですが、加入率向上にも力を注いで行きたい」と答え検討委員会の設置を示唆しました。



# お疲れ様でした。



十四年から副会長を務められました竹田輝夫氏が二十年度で退任されました。

## 清田地区にまちづくり協議会誕生

三月十八日(水) 清田区役所で清田地区の団体関係者が集まり、「住みよい安心安全なまちづくり協議会」の設立総会が開かれました。



総会には町連、小中学校、地域企業、交通安全や防犯、福祉、不法投棄監視の環境ボランティア、行政など二十三団体の代表三十人が参加しました。清田地区を「住みよいまち」「子どもたちやお年寄りが安心して安全に暮らせるまちづくり」を目指して事業に取り組むとの設立の目的(会則)を全員一致で承認したあと、初代会長に町連

の牧野晃会長を選出、協議会をスタートさせました。

続いて協議会第一回の全体会議を開催し二十一年度の事業として

「住みよいまちづくり」では

環境整備（清掃活動やゴミ問題）などの支援。不法投棄の巡回パトロールの支援、

「安心安全に暮らせるまちづくり」では災害図上訓練の普及、安心安全マツ



プの整備、防犯パトロール活動、お年寄りを「振り込め詐欺」から守る活動などの支援、

「その他関連」では必要があれば関係団体への要望活動を行う、などに取り組みを確認しました、

地域の住民、関係者が連絡を取り合い総体的に取り組む「協議会」は清田区では初めての誕生です。

〈まちづくりへ花植えの第一歩〉

協議会では六月七日（日）に事業の一環として、清田まちづくりセンター前の歩道で「花壇の整備」に取り組みました。

あいにくの小雨模様でしたが町内会や各団体の人たち凡そ九十人が参加

センター前から

清田幼稚園の前までの花壇四十か所に、

それぞれの団体が記されたプレートを設置し春と夏

の花苗を植えました。

花植えには清田小学校の女の子も参加「楽しかった」と笑顔で話していました。

これまで殺風景だった凡そ二百五十mの道が七百五十株の花でつながれ「癒しのロード」に変身しました。

協議会では花壇の管理について出来る範囲でプレート名の各団体をお願いする事にしています。

参加者達はこのあと清田緑地、公園の清掃に汗を流しました。なかには「ゴルフボール、自転車、シヨッピングカート」など首を



傾げたくなる物が棄てられており、参加者もマナーの悪さに怒りを感じながら緑のオアシス復元に汗を流していました。



# 町連各部の便

## ストップ・ザ・

## 交通事故

くめぎせ安全で安心な北海道

交通安全対策部



四月の「春の交通安全市民総ぐるみ運動」をスタートに年間の重点目標として高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用の推

進が展開されています。

毎年繰り返される「交通事故」、加害者にも被害者にも待っているのは「悲惨」の文字だけ、双方にとって「油断」は禁物です。

〈免許更新で新ルール〉

道路交通法の一部改正で六月一日から

※七十五歳以上の人が運転免許を更新

する際は、講習予備検査（認知機能検査）と高齢者講習が必要となります。

※七十〜七十四歳の方が免許更新する際は、六カ月前（これまで三カ月前）から高齢者講習が受けられるようになります。

〈行政処分が強化〉

※酒酔い運転

免許取消し 三年（三十五点）

酒酔い＋死亡事故 取消し七年

酒酔い＋引き逃げ 取消し十年

※酒気帯び運転

免許停止0・25mg/l未満九十日

免許取消し0・25mg/l以上二年

罰則は従来通りです。

（交通安全対策部長 林 義隆）

### 二十一年度

### 清田地区交通安全指導員

（敬称略）

会長 本間 亜輝 平岡一条二丁目

副会長 石倉 優 真栄五条四丁目

川瀬 栄一 有明一六〇

林 義隆 真栄五条二丁目

結城 忠勝 真栄四条四丁目

林 より子 清田一条四丁目

小村 亘 真栄四条四丁目

猪野毛昭男 清田二条二丁目

西窪 文夫 真栄二条二丁目

畠山 昇 平岡一条一丁目

三ツ屋 昇 真栄四条二丁目

# 地域の安全 安心防犯教室



二月十二日(木)清田区民センターで「暮らして潜む各種の危険」をテーマに安全安心防犯教室が開かれ、講師の東真

柴町内会の菅原繁春さん(地域安全活動推進委員、道連盟公認空手七段)が「痴漢対策・盗難防止」について実技を交え講義しました。

痴漢に襲われた時の対処法では

夜の一人歩きやクラブ活動など学校帰り、不審者に突然腕を捕まれたり抱きつかれたとき、それを振りほどいて逃げる「護身の術」や大声を出して逃げながら「防犯ブザー」を使う方法が紹介されました。

置き引き、盗難事件では

清田区内で発生している「空き巣、置き引き、盗難事件」などを話しながらテングスに足を引っ掛けると大音響を発する「振り子ブザー」や置き引き防止発信機」などの効果的な使い方が紹

介されました。

中でも今年になって、真栄周辺で買い物帰りの主婦が襲われ怪我をした二件の「引ったくり強盗事件」の話が参加者の関心を引いていました。



## 札幌市立認定こども園



園長 松田 昌樹

はじめまして。平成二十一年四月一



日にオープンしました「認定こども園にじいろ」です。本園は、「札幌市立しんえい幼稚園」と新たに清田区にできた

「保育・子育て支援センター(ちあふるきよた)」が一体となった、札幌市で初めての札幌市立認定こども園です。幼稚園、保育園、子育て支援の三つの機能を持つ幼保連携型こども園のモデル施設として開設しました。「家庭や地域と共に、心豊かで健やかな子どもをほぐくむ」ことを基本理念におき、「地域に開かれた園づくり」に取り組んでいます。

開園当初は、殆どの子どもが初めて幼稚園、保育園に入園してきたこともあり、不安で泣いてしまうこともありました

が、二ヶ月が経った今、子ども達の生活も少しずつ安定し、笑顔で登園しています。



ホールでは、大きな積み木を組み立てて色々な遊びを考えたり、ゲームを楽しんだり、天気の良い日は元気に園庭で遊んでいます。また、自然豊かな地域性を生かして散歩に出かけることも多くなりました。子ども達が並んで歩く姿をご覧になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか?これからも、地域の方に見守られながら伸び

伸びと成長していつてほしいと願っています。

## 「カンガルーの部屋」へようよう

認定こども園にじいろには、「カンガルーの部屋」という常設の子育てサロンがあります。

地域の子育て家庭を支援する場として、月曜日・土曜日の午前九時〜午後五時までを子育て家庭に開放しています。登録制になっていますが、就学前までのお子さんをお持ちの方は、どなたでも利用できます。お母さんはもちろんのこと、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんなどと一緒に利用してくださる方も増え、毎日、楽しく過ごして頂いています。お母さん達は、互いに悩みを相談しあったり、子育てについての情報を交換し合ったりして、ここで新しい友達ができることもあるようです。

### カンガルーの部屋

には、保育士が常駐しており、一緒に遊んだり、子育てに関する情報を提供したり、育児相談などを



受けています。また、にじいろには、他にも幼稚園教諭、養護教諭、栄養士、看護師といった様々な専門知識を持つ職員がいますので、多様な相談に応じられることが特徴です。

ご近所で育児に困っている方はいませんか？お友達がほしいお母さんはいませんか？カンガルーの部屋はいつでも気軽に集える場所です。どうぞ一度いらしてください。

「地域の皆さんの力を借りて…」

この春、園の隣りにお住まいの方から、よくお花を頂きました。玄関はいつも華やかでいい香りがして、送迎のお母さん達も「きれいですね」といつも喜んで頂いています。

先日、園舎入り口の花壇の苗植えには、地域のボランティアさんが来てくださいました。職員だけでは時間のかかる苗植えも、お陰さまできれいに植えることができ、大変助かりました。また、六月にはピアノの先生がボランティアとして、カンガルーの部屋で「音楽のひろば」をして頂けることになりました。

幼稚園児の登園時間には、地域の方が安全パトロールのために、横断歩道で誘導して下さるなど、私たちは地域の力をお借りし、支えられていることを実感しています。

これからも、札幌市立しんえい幼稚

園が今まで築いてきた地域の皆さんとの関係を大切に、「認定こども園にじいろ」らしさを発揮して成長していきたいと思えます。

にじいろの園歌をご紹介します。しんえい幼稚園の卒園生と保護者の方々の音楽サークル「カプリス」が作ってくださいました。夢いっぱい子どもたちも大好きです。

園歌「にじいろのこ」

一、かぜのぼうけん わくわくいこう  
 ひこうきくもで おえかきだ  
 にじのはしまで かけっこしよう  
 そらまで とどけ わらいいえ  
 みんなのゆめは なないろ  
 げんきに はばたく  
 にじいろのこ

二、みんなあつまれ うたおうラララ  
 ともちいっぱい かくれんぼ  
 けんかしても すくなかなおり  
 きらきらひかる わらいいえ  
 みんなのゆめは なないろ  
 げんきに はばたく  
 にじいろのこ

真栄高校ハンドボール部 全国大会の新人戦で健闘



二月、四階建ての校舎中央に「祝、全国大会出場ハンドボール」の垂れ幕が誇らしげに飾りつけられ道行く人達の目を惹きつけました。

そこは真駒内御料線沿いの北海道札幌真栄高等学校。

真栄高校は昭和五十八年四月に開校、今年で創立二十六周年を迎え、現在、全校生徒九百四十四人が学んでいます。部の活動も体育、文科系ともに活発で部員たちは学びそして青春を謳歌しています。

その中でハンドボール部が北海道高等学校ハンドボール新人戦（選抜大会）で全道優勝を果たし選抜では二度目の全



国大会出場を決めました。

全道大会は一月十五日、十七日、釧路市で行われました。

真栄高校は一回戦で函大有斗を二十九

対十三で、準決勝では石狩南を二十九対十五で破り決勝に進出。決勝選では勢いに乗る函館工業と対戦、開始早々から速攻などで一人五点以上をたたきだすなど終わってみれば四十八対十六と相手を圧倒し、優勝候補ナンバーワンの实力を見せ全国大会へ駒を進めました。

全国大会は三月二十四日から徳島県で行われ、真栄高校は（二回戦シード）二回戦で愛知の桜台を二十二対二十で下し次へ順調に駒を進めました。そして三回戦では昨年準優勝の強豪沖縄の興南と顔を合わせ、一進一退の試合展開を見せましたが接戦の末に二十八対三十一の三点差で破れ残念ながら二十年の成績ベスト十六と並び、目標のベスト八へ進む事が出来ませんでした。ハンドボール部は年々レベルが向上し北海道では常にトップクラスに君臨、今後の健闘が期待されています。がんばれハンドボール部!!



# 町内会旗を寄贈

真栄第四町内会に元町内会長の水野一正さんから「町内会旗」が寄贈され、四月十九日(日)の定期総会で会員に披露されました。

デザインは開拓時代に活躍した水車をイメージしたものです。回り続ける水車は地域の平和が永遠に続くようにとの願いが込められています。清田のシンボルである白旗山のふもとを流れる「あしりべつ川」の流れを中心に配置、その澄んだ水の流れは穏やかに「S」字を描き真栄の頭文字を形作つ



ています。「S」字の青と水色は「あしりべつ川」の清流を表し、右側の青い大きな円は美しい自然と平和の象

徴です。左側の黄金色の円はたわわに実る稲穂を表現しています。全体的にさわやかな色合いで真栄の未来を象徴しています。

(佐々木康子)

# 能・狂言でまちづくり 〜区民まつりに初公演〜

伝統芸能から歴史を感じる事で、この地を開拓した先人の働きを振り返ってまちづくりを考えてもらおうと清田区に「能・狂言を鑑賞する会」が結成されました。発足には清田区演劇のつどい実行委代表の大内良一さん、清田の最初の入植者・長岡重治氏の子孫で厚別神社の総代長である長岡武夫さん、私の三人が呼びかけ人となり、札幌能楽会員や厚別神社の三橋国昭宮司ら会の趣旨に賛同した人たちを加え二月二十二日にスタートさせました。

会では札幌能楽会員や区の協力を得て今年の区民まつりに鑑賞会を開く事になっています。公演されるのは「舞囃子」というさわりの場面(二〜三十分)で解説を入れながら行われるため、子供たちにも楽しんでもらえると思っております。鑑賞する会では今後、清田緑地やふれあいの森、区民文化祭はもとより、厚別神社祭などの舞台も計画しています。

また、能楽師



提供 小樽市能楽堂

を招いての公演会なども開催する予定で、ワークショップを通じ子どもたちに能・狂言を演じる機会をつくる事にしています。

「能」は日本の舞台芸術の一種である「能楽」の一分野で、鎌倉から室町時代の初期に完成したといわれています。「死者の世界からものを見る」という亡霊が主役で、脇役の人間が亡霊から話を聞き出すという「音楽劇」です。「狂言」は猿楽のものまねを道化的に演じ風刺や失敗談などこっけいさのあるものが多くなっています。

この能と狂言を合わせて「能楽」と云っています。北海道では能楽に触れる機会が極端に少ないと云われています。能楽の素晴らしさを知り、伝統芸術から歴史を振り返り「まちづくり」のきっかけになって欲しいと願っています。多くの方々の参加をお待ちしております。

(事務局長 松原 宏悦)

# 春の叙勲

国または公共のために功績のあった人々に贈られる「春の叙勲」(四月二十九日発表)で清田地区から一名の方が受章されました。(敬称略)

●瑞宝小綬章(教育功労)

角田 順三(七十五)

元公立高等学校長

清田区真栄四の二

「これまでの長年にわたる多くの方々のご教導と限りないご支援の賜と深く感謝しております。」



# 環境美化で受賞

五月十四日(木)「清田区クリーンさつぼろ衛生推進協議会総会」で清掃ボランティア活動実践者の表彰式が行われ清田地区から土田輝一さんが表彰されました。



土田さんは平成十五年から真栄団地町内会の役員として活動、ゴミステーション

三十八か所の「利用者による管理、当番制」の実施に力を注ぎ二十年から衛生的なゴミステーションをスタートさせました。



△四月 交通安全街頭啓発



▷七月 第33回 歩く運動



△七月 子がもちゃん親子 バス遠足



▷八月 親子レク



▷十一月 ほほえみ交流会

### 清田地区町内会連合会年間主要事業

月	事業名・内容
平成21年4月	・平成21年度清田地区町内会連合会定例総会(総務部) ・春の交通安全街頭啓発(交通安全対策部)
5月	・地区懇談会(総務部)
6月	・役員一日研修(総務部) ・第10回パークゴルフ大会(体育部) ・研修会(女性部) ・不法投棄対策事業(保健衛生部)
7月	・連合会だより発行(広報部) ・夏の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・第34回歩く運動(体育部) ・区民まつり参加・協力
8月	・清田区防災訓練参加(防災・防犯部) ・地区対抗壮年野球大会(体育部) ・親子レク(青少年育成部)
9月	・秋の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・防災防犯部講習会(防災・防犯部) ・あしりべつ神社祭典見回り(青少年育成部)
10月	・町連・民児協・福まち合同研修会(福祉厚生部) ・共同募金活動(福祉厚生部) ・市民見学会(女性部) ・不法投棄対策事業(保健対策事業)
11月	・冬の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・大縄跳び大会(青少年育成部) ・第7回玉入れ大会(体育部)
12月	・歳末防犯キャンペーン・防犯パトロール(防災・防犯部) ・1円玉募金寄付(女性部) ・親子もちつき大会(青少年育成部)
平成22年1月	・新年交礼会(総務部) ・連合会だより発行(広報部)
随 時	・子どもの見守り活動・防犯夜間パトロール(防災・防犯部)

### 清田地区福祉のまち推進センター年間主要事業

月	事業名・内容
平成21年5月	・定期総会
7月	・ふれあいバス見学 ・子がもちゃんバス遠足
9月	・子がもちゃんミニオリンピック大会
10月	・福まち講演会
11月	・友愛訪問
12月	・福まち「お楽しみ会」
平成22年3月	・ほほえみ交流会



△一月 新年交礼会

## 平成21年度 清田地区町内会連合会役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属 町 内 会	備 考
顧 問	長 岡 武 夫	清田町内会	
	林 茂	清田町内会	
	紙 栄 吉	東真栄町内会	
	伊 藤 義 雄	真栄第二町内会	
会 長	牧 野 晃	真栄第四町内会	
副 会 長	清 野 廣 一	真栄団地町内会	真栄団地町内会会長 総務部長 兼任
	田 崎 克 典	真栄第三町内会	真栄第三町内会会長 福まち運営委員長 兼任
	松 原 宏 悦	清田有楽町内会	清田有楽町内会会長 財務部長 兼任
監 事	畠 山 昇	新平岡町内会	
	土 田 輝 一	真栄団地町内会	真栄団地町内会副会長
総 務 部 長	清 野 廣 一	真栄団地町内会	
財 務 部 長	松 原 宏 悦	清田有楽町内会	
福 祉 厚 生 部 長	大 滝 正	清田町内会	清田地区民児協副会長
保 健 衛 生 部 長	山 田 忠 彦	真栄団地町内会	
防 災 ・ 防 犯 部 長	横 江 光 良	清田有楽町内会	
交 通 安 全 対 策 部 長	林 義 隆	真栄第四町内会	
青 少 年 育 成 部 長	田 上 雄 二	真栄第一町内会	
女 性 部 長	河 邑 俊 子	清田有楽町内会	
体 育 部 長	住 吉 誠 一	真栄第一町内会	清田体育振興会会長
広 報 部 長	小 山 田 義 信	真栄団地町内会	真栄団地町内会副会長
理 事	林 憲	清田町内会	清田町内会会長 清田地区青少年育成委員会会長
	野 村 正 巳	新平岡町内会	新平岡町内会会長
	藤 本 石 雄	真栄第一町内会	真栄第一町内会会長
	氏 家 正	真栄第二町内会	真栄第二町内会会長
	設 楽 省 三	真栄第四町内会	真栄第四町内会会長
	宮 下 隆 敏	東真栄町内会	東真栄町内会会長
	児 島 輝 典	美しが丘町内会	美しが丘町内会会長
	勝 崎 春 市	有明町内会	有明町内会会長

お気軽に  
お越し下さい  
清田まちづくりセンター

清田まちづくりセンター所長の清野です。去年の四月に着任して早いもので一年三ヶ月余りが経過しました。清田地区のまちづくりのため皆様方と一緒に頑張っていくきますので、どうかよろしくお願いたします。

さて、まちづくりセンターは、地域の方にとって「一番身近な札幌市役所の窓口」です。地域の中心となる町内会連合会や各種団体と札幌市との調整、地域の特色を生かした「まちづくり活動」を支援させていただいております。今年、特に清田地区に誕生しました「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」の活動支援に取り組んでいきます。清田まちづくりセンターで

は、美味しいコーヒー・お茶をご用意しておりますので、お気軽に「地域の話」をお話しにお越し下さい。私・連絡員（小山・島田）がお待ちしております。



二十一年度の広報部員です。(五十音順)  
池田 敏夫 (真栄第一)  
小山田義信 (真栄団地)  
佐々木康子 (真栄第四)  
清水 芳洞 (真栄第三)  
長屋 俊一 (真栄第二)  
松田 英樹 (東 真栄)  
松原 宏悦 (清田有楽)  
三原 武晴 (清 田)  
話題がありましたら部員にご連絡下さい。

## 編集後記

もうすぐ夏の交通安全市民総ぐるみ運動が始まります。春が過ぎ夏へ、四季のうちで開放感に満ちた季節の到来です。そして交通事故が多くなる季節の到来でもあります。新入学児童も新学期の緊張感がゆるみ通学路になれて「大丈夫」と油断しがちな時季になります。道警のまとめでは、小学生の死亡事故の七割、けがの四割が五・七月に集中しているそうです。子供をつらい目に遭わせないためにも、家庭での注意喚起が大切でこれからも欠かせません。またハンドルを握る際には「用心」と言う言葉を忘れずに運転してほしいものです。

「ストップ・ザ・交通事故  
めざせ安全で安心な北海道」  
(小山田義信)